

かみね 議会だより

170号

●平成26年 第2回定例会(6月)

- P2~4 こんなことが決まりました
- P5 請願・意見書
- P8~16 そこが聞きたい(一般質問)
- P17~P18 議会活動



稲文字づくりに挑戦

上峰小学校6年生

平成26年6月
定例会で

こんなことが

決まりました

消防団員の退職
報償金アップなど

8議案を可決！

平成26年第2回定例会は、6月6日から6月13日の8日間の会期で開催し、条例の改正、補正予算など慎重に審議し原案どおり可決しました。

また、任期満了にともない、選挙管理委員及び同補充員の選挙を行いました。

7月9日に第2回、7月22日に第3回の臨時会を開催しました。

上峰町選挙管理委員 及び 補充員決まる！

選挙管理委員



氏名 原 和昭
生年月日 昭和16年3月6日
地区 中村



氏名 大石 尚男
生年月日 昭和22年9月6日
地区 寺家一



氏名 彌永 忠清
生年月日 昭和4年2月20日
地区 郡境



氏名 武廣 健次
生年月日 昭和21年10月5日
地区 鳥越

平成26年第2回定例会において、上峰町選挙管理委員及び選挙管理委員補充員の選挙を実施しました。
※任期は、平成26年7月7日から平成30年7月6日までの4年間です。

選挙管理委員補充員

氏名 平尾 晴久
生年月日 昭和27年10月25日
地区 寺家一

氏名 小野 照次
生年月日 昭和27年3月13日
地区 下坊所

氏名 重松 信文
生年月日 昭和23年11月3日
地区 江迎

氏名 栗原 靖男
生年月日 昭和15年12月5日
地区 切通



礼式訓練中の消防団員

上峰町非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例の一部改正

賛成 全員

消防団員の退職報償金を、各階級でそれぞれ5万円増額するものです。
※平成26年4月1日以後に退職される消防団員に適用される退職報償金は次の通りとなります。

(単位：円)

階 級	勤 続 年 数					
	5年以上 10年未満	10年以上 15年未満	15年以上 20年未満	20年以上 25年未満	25年以上 30年未満	30年以上
団 長	239,000	344,000	459,000	594,000	779,000	979,000
副団長	229,000	329,000	429,000	534,000	709,000	909,000
部長・ 副部長・班長	204,000	283,000	358,000	438,000	564,000	734,000
団 員	200,000	264,000	334,000	409,000	519,000	689,000

上峰町監査委員の選任

賛成 全員

氏 名 西原 淳二
生年月日 昭和35年7月12日
地 区 上米多
任 期 平成26年8月1日から
平成30年7月31日まで



人権擁護委員候補者の推薦

賛成 全員

氏 名 田中 清美
生年月日 昭和25年3月11日
地 区 屋形原



上峰町固定資産評価員の選任



氏名 坂井 忠明
生年月日 昭和36年3月1日
地区 三上

全員同意

平成25年度(繰越分)農業集落排水事業「機能強化」坊所地区汚水処理施設機械電気設備工事の請負契約の締結

賛成

請負金額 111,240,000円
契約の方法 指名競争入札
契約の相手方 株式会社九電工 鳥栖営業所



▲工事中の坊所地区汚水処理施設

第2回・第3回 臨時会

平成26年7月9日に第2回臨時会が開催され、農業委員会委員の議会推薦者について、また7月22日に第3回臨時会が開催され、固定資産評価審査委員会委員の選任についてそれぞれ審議し、全員同意となりました。

農業委員の推薦

第2回臨時会において、農業委員会委員の議会推薦者として次の方が選任されました。

全員同意



氏名 納富 英志
生年月日 昭和10年11月4日
地区 下津毛
任期 平成26年7月20日から平成29年7月19日まで

上峰町固定資産評価審査委員会委員の選任

全員同意

固定資産評価審査委員会委員の選任については、6月定例会で、川原裕文氏の再任が同意されていましたが、辞退されたため、第3回臨時会で新たに次の方が選任されました。



氏名 秋山 繁信
生年月日 昭和18年6月14日
地区 船石
任期 平成26年7月22日から平成29年7月21日まで

皆さんからの

請願

紹介議員

吉富 隆

県道坊所城島線の地盤改良に関する請願

上峰町内を縦断する県道坊所城島線は、みやき町や久留米市、大川市へ通じる幹線道路として重要な役割を担っており、交通量も増加の一途を辿っています。この県道は、本町の圃場整備事業に合わせて拡幅工事が行われましたが、八枚及び江越地区においてはク

リークを埋め立てた所へ道路が拡幅されたために軟弱地盤で、大型車両が通行する際には振動が家屋に伝わり、地震と混同されるような揺れによって沿線住民は多大な迷惑を被っています。

分は未着手のままとなっており、早期に改善されますよう、町執行部と一体となって県当局に対する働きかけをお願いいたします。

振興常任委員会
付託

請願者

江越区長

若松 利彦

八枚区長

江頭 俊治

碓区長

碓 恣

江迎区長

松永 義人

中村区長

原 昭

九丁分区長

江口 正光

国に対し

意見書を提出!!

提出者

総務厚生常任委員長

碓 勝征

少人数学級実現、義務教育費国庫負担制度拡充に係る意見書

賛成
全員

社会状況等の変化により学校は、一人ひとりの子どもに対応するきめ細かな対応が必要となっています。また、新しい学習指導要領により、授業時数や指導内容が増加しています。こうしたことの対策

を挙げています。国民も少人数学級を望んでいることは明らかです。

三位一体改革により、義務教育費国庫負担制度の負担割合が2分の1から3分の1に引き下げられました。

つなげる必要があります。こうした観点から、2015年度政府予算編成において次の事項が実現されるよう、強く要望する。

にむけて、少人数学級の推進などの計画的定数改善が必要です。文部科学省が実施した「今後の学級編制及び教職員定数に関する国民からの意見募集」では、約6割が「小中学校の望ましい学級規模」として、26人～30人

将来を担い、社会の基盤づくりにつながる子どもたちへの教育は極めて重要です。未来への大事な先行投資として、国の財政を割いて子どもや若者の学びを切れ目なく支援し、人格の完成、人材育成、雇用・就業の拡大に

1. 国の政策として、少人数学級を推進すること。
2. 教育の機会均等と水準の維持向上をはかるため、義務教育費国庫負担制度の堅持とともに国負担割合を2分の1に還元すること。

として、26人～30人

望ましい学級規模として、26人～30人



議長あいさつ

議長 中山 五雄

平成26年第2回定例会を6月6日から6月13日まで
の8日間の会期で開催しました。

今回は、7議案と1諮問を審議・討論・採決し、全
会一致で全議案を可決しました。

一般質問の主な内容は、交差点の改良や道路の安全
対策、空き家対策、ふるさと納税等の質問でした。

また、6月24日には、区長会と議会との懇談会を開
催し、区長会から財政健全化、人口減少問題、空き家
対策、農業問題、合併問題、その他さまざまな質問や
意見が出され、議会としての考え方をお話すること
ができ、有意義な懇談会となりました。今後も各種団
体との懇談会を続けていき、お互い上峰町の発展のた
め努力してまいりたいと思います。

教育行政におきましては、教育長はじめ、教育課や
小・中学校が中心となり、いじめ問題、不登校問題、
学童保育等々にも目配り気配りしていただきながら、
学力の向上に向けて、今後も安心で安全な子育ての環
境づくりにご尽力していただくようお願いしております。

財政の健全化につきましては、起債及び債務負担行
為（借金及び将来負担額）は、過去5年間の平均が約
4億6千万円ずつ減ってきており、ゆるやかではござ
います。健全化に向けて好転している状況です。

今後も、町長・副町長をはじめとする職員と全議員
が一体となり、上峰町の発展と町民の皆様が安全で安
心な暮らしができる町づくりを目指し、努力してまい
りたいと思います。

平成26年 第2回定例会 第2回・第3回臨時会 議案賛否表

議案番号	件名	採決結果	1	2	3	4	5	6	7	8	9
			原田 希	寺崎 太彦	橋本 重雄	碓 勝征	松田 俊和	岡 光廣	吉富 隆	大川 隆城	林 眞敏

第2回定例会

33	上峰町非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
34	平成26年度上峰町一般会計補正予算（第2号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
35	上峰町固定資産評価員の選任について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○
36	上峰町固定資産評価審査委員会委員の選任について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○
37	上峰町監査委員の選任について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○
38	佐賀県市町総合事務組合を組織する地方公共団体の数の増加及び同組合規約の変更について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
39	平成25年度（繰越分）農業集落排水事業[機能強化]坊所地区污水处理施設機械電気設備工事の請負契約の締結について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
—	人権擁護委員候補者の推薦について	適任	○	○	○	○	○	○	○	○	○
—	選挙管理委員及び同補充員の選挙	当選	○	○	○	○	○	○	○	○	○
—	少人数学級実現、義務教育費国庫負担制度拡充に係る意見書	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○

第2回臨時会

—	上峰町農業委員会委員の推薦について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○
---	-------------------	----	---	---	---	---	---	---	---	---	---

第3回臨時会

40	上峰町固定資産評価審査委員会委員の選任について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○
----	-------------------------	----	---	---	---	---	---	---	---	---	---

○は賛成 ×は反対

平成26年度 **補**正予算

6,601万5千円増額して、総額37億8,324万2千円となる。

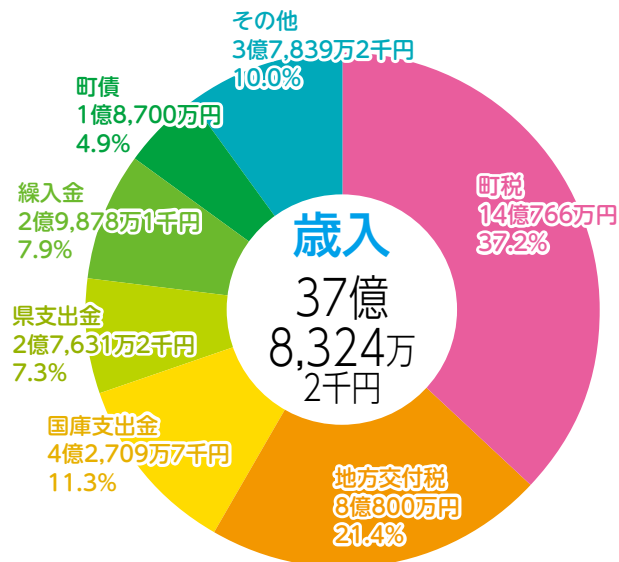
一般会計

本会期までの累計

予
算

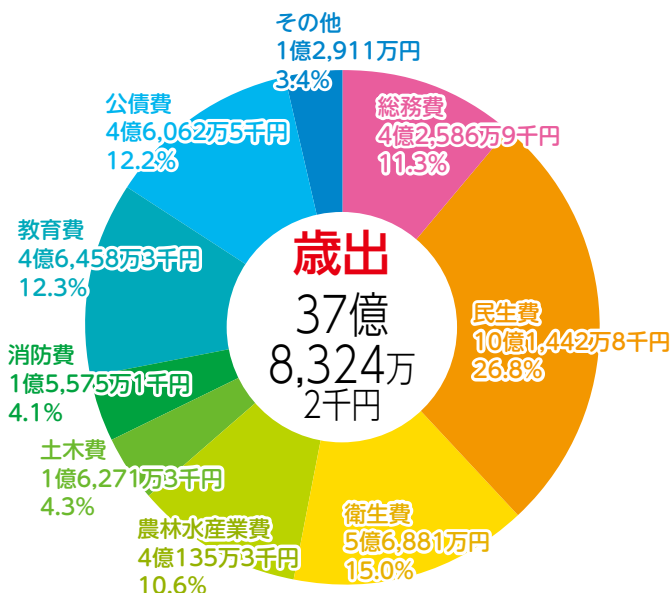
歳入補正予算の主なもの(増額のみ)

- ◎国庫支出金
 - ・防衛施設周辺整備事業補助金 281万2千円
- ◎県支出金
 - ・緊急雇用創出基金事業補助金 807万2千円
 - ・消防団員確保対策事業補助金 20万円
- ◎財政調整基金から繰入金 5,303万9千円
- ◎農地中間管理機構受託事業収入 130万6千円



歳出補正予算の主なもの(増額のみ)

- ◎カーブミラー新設工事費 33万6千円
- ◎地域包括センター相談体制強化委託費 275万5千円
- ◎ごみステーション容器設置補助金 35万円
- ◎農業就業者の処遇改善事業委託費 831万6千円
- ◎農業基盤整備補助金 (上峰北部地区フォアス) 4,701万6千円
- ◎消防団員作業靴購入 87万3千円
- ◎防災行政無線整備設計委託費 378万2千円
- ◎小学校通級指導教室整備費 128万9千円
- ◎総合型地域スポーツクラブ補助金 59万1千円



※町債とは借入金、公債費とは借入金の返済金です。
※国・県支出金は補助金です。

特別会計

平成26年第2回定例会(6月)においては、各特別会計予算の補正はありませんでした。

一般質問

そこが聞きたい！



碓 勝征 議員

問 人口減少問題等をどう考えるか

答 子育て支援策等の充実をはかる

問 報道によると、有識者でつくられている「日本創成会議」が、30年後の全自治体（全国市町）5割で若い女性（20～39歳を指す）が半減する。更に地域崩壊（全自治体・約1800市町の内、半分が消滅）するなど、人口減少問題等が公表された

ことをどう考えるか。

答 町長 地方から大都市への人口流出が続けば、2040年には20代から30代の女性が半減し、全自治体のおよそ半分の896自治体が消滅する可能性があるとの試算を公表された。

県内20市町のうち、8市町が消滅可能性

自治体とされている。大都市東京一極集中の是正や出生率アップ策等、教育や子育てを重視し、子供を地域で産み育て、子育てしやすくするための施策が必要である。

問 当町は、地域消滅する危機等の部類にはないが、若い女性（20～39歳）人口を確保するための施策が必要だ。

合計特殊出生率の向上をはかり、子育て環境整備なり少子化対応策（医療費助成↓中学校までを、高校生まで拡大したら保護者の考え、思いも伝わるのではないか）前向きに取り

組んでいただきたい。

※合計特殊出生率とは女性が生涯に産む子供の推定人数を指す。現在1・43人。人口を維持するための必要数は2・07人。

問 鎮西山のP Rは

答 県道沿いへ、P R看板設置

問 鎮西山は国より払下げをうけ、登山道、樹木の植栽、アスレチック、五万ヶ池の周辺整備に多額の投資がなされてきた。

町の象徴（シンボル）の鎮西山である。大いに活用してもらうためP Rすべきだ。

主要道路（国・県道等）へ看板を設置することで、町内外の方に活用してもらい、町のにぎわいが保たれ活性化につながることにしたいと思います。

答 企画課長 案内板の設置は、屋形原交差点と鎮西山登山道入口に設置してい

る。また、町のホームページの文化観光情報の中に観光マップも掲載している。国道・県道への看板設置は関係機関へ問合せする。



▶登山道入口の看板

る。また、町のホームページの文化観光情報の中に観光マップも掲載している。国道・県道への看板設置は関係機関へ問合せする。

ほかに

○身障者専用駐車場の利用条件は

○動物被害への対応は

○動物飼育上の問題は



大川 隆城 議員

問 切通交差点の改良は

答 今年中に事業同意を得たい

問 4月に地元の役員と協議し、理解をいただいたとのことであったが、その後の進捗状況はどうか。

答 建設課長 国道事務所から示された計画修正案に基づき、

地元役員の協力を得て、12名の地権者へ個別に説明し、その後、全体的な説明を行い、今年度を目途に、事業同意を得たいと思っている。

問 行政・議会・国・県の関係機関が一

致協力して、事業推進に取組む必要があるのではないか。

答 町長 今後関係機関への要請活動を怠らず、同時に地元同意を得るために注力し、努力していきたい。

問 坊所城島線歩道整備は

答 今年中を目途に事業同意を得たい

問 前回、調査費を鳥栖土木事務所から

本課に要求との示があったが、その後の進捗はどうか。

答 建設課長 4月に上坊所・下坊所・中村から、歩道整備要望書が出され、5月30日、町民センターから加茂交差点分の予算確保および整備要望書を鳥栖土木事務所に出した。

調査費予算化後、今年度中に測量を実施

問 庁舎駐車場に太陽光パネル設置を

答 慎重に検討

問 庁舎前駐車場6000㎡の有効活用

に、架台を建設し太陽光パネルを置けば、約500kwの発電が見込まれる。財源は国か

ら県への原発交付金から、町への補助金としていただけるのではと考えるが、どうであるか。

答 企画課長

太陽光発電事業の考え方、遊休地利用や既存施設利用により、初期投資が少なく済むのが一番のメリット。架台建設等多額の費用投資は慎重に検討すべきと思う。

答 町長 提案は象徴的な意味で日本一を目指すことで、第三のエネルギー普及は、今後のエネルギー問題を解決する上で、できる範囲の努力はしていきたい。

また様々なエネルギーに対する提案には、謙虚に耳を傾けたい。

独居老人の安否確認は

安否確認は

問 長野県の『保健補導員制度』を参考に

独居老人の安否確認等により確実なやり方を検討すべきではないか。

答 健康福祉課長 社会福祉協議会を中心に事業展開中であり、ハードルは高いが今後検討したい。

子ども・子育て支援計画は

支援計画は

問 子ども・子育て支援については、町の実情に合わせる等、早めに計画を作成してもらいたい。

答 教育長 ニーズ調査の結果を調整し、皆で知恵を出し、町独自のものを早急にまとめていきたい。

問 訴えの提起の進捗は

答 今後の状況を見ながら対応をする



吉富 隆 議員

- 問** 埋蔵文化財発掘調査受託事業収入の未納額の問題について、今年3月に「訴えの提起」を可決したが、その後の進捗はどうなっているか。
- 答** 文化課長 平成26年5月27日付けで顧問弁護士より佐賀地裁へ訴状が提出されている。
- 問** 第1回の口頭弁論は、いつ頃になるか。
- 答** 文化課長 平成26年6月30日10時から佐賀地裁の第6法廷で行われる予定になっている。
- 問** 未納金の早期回収を期待する。

問 大字江迎地区排水機設置は

答 国・県へ要望

- 問** 大雨時には、上峰町内60%の水が大字江迎地区に流れ、農作物に被害がでている。また、碓地区においては、孤立した状態になる。大きな被害が出ないというところ。
- 答** 町長 要望書を作成し、国・県へ要望をする。
- 問** 排水機問題については、強く要望する。
- 答** 町長 要望書を作成し、国・県へ要望をする。



▲大雨時の大字江迎地区

問 交差点の安全対策は

答 調査結果をみて取り組む



▲町民センター西側交差点

問 町内道路整備および町内交差点の改良は、どのように進めるか。

- 答** 建設課長 交差点整備については、調査結果をみて、早急な取り組みを実施する。
- 問** 町民センターの西側の交差点については、通学路になっており、事故も多い所であり改良はできないか。
- 答** 教育長 担当課と相談しつつ、取り組んでいく。

ほかに

- 事故繰越について
- 空き家対策について

問 メガソーラーに対する税金は

答 固定資産税が課税される

問 メガソーラー用地の課税地目は何になるか。

答 税務課長 メガソーラーとは、パネルの発電容量が1000kWを超える大規模な発電施設である。

課税地目は、特殊なケースを除いて雑種地となる。

問 メガソーラーの固定資産税はいくらになるか。

答 税務課長 仮に2万㎡の敷地に、5



橋本 重雄 議員

億円の設備投資をしたとして、土地については、5千円の評価額で、2万㎡の広さだと、1億円の評価額となり、雑種地であるとする、負担水準が70%であるので7千万円、それに税率1・4%を掛けると98万円となる。

パネルは償却資産として課税され、耐用年数が通常17年という設定になっている。取得価格5億円に残存率を乗じた4

億6千8百万円が課税標準額となり、それに税率1・4%を乗じた結果655万2千円となるが、課税初年度から3力年は3分の2に減額して申告してよいということとで、436万8千円となる。

土地と償却資産を合わせると、税額は534万8千円となる。

問 子育て支援に 出産祝金制度を

答 今後検討していく

問 みやき町では、子育て支援に力を入れていく様子が、新聞等でもよく見るが、上峰町でも他市町に遅れをとらないように、出産祝金制度を取り組めないか。

答 町長 近隣町では、吉野ヶ里町において平成20年度より実施され、みやき町は平成26年度より実施ということである。

地域社会で子育てをしやすい経済的負担を取り除いていくための祝金制度というのは、今子育て支援というものを、財政が改善していくにつれて延伸していくという中であって、大切な視点だろうと思うている。

今年度は、不妊治療の助成を始め、小・中学生まで医療費の助成も延伸したので、実績を見ながら、財政的に余裕があるか、

また周知期間を設けなければいけないと思うので、前向きに議員の提案として受けとめ、検討をしていきたい。

問 目途はいつぐらいになるか。

答 町長 なるべく早く進めていきたいと思うが、子育て支援策の実績を見たところで検討を加え、議会にお示しし、その後、周知期間を設けるといふ段取りにならざるを得ない。

ほかに

- 火災予防対策
- 公職者の公募制
- ふるさと納税
- 成年後見制度の利
用



原田 希 議員

問 通学路の安全対策は

答 検討していく

問 町民センター西側および坊所団地東側の交差点は、事故多発のため対策が必要ではないか。

答 教育長 対策については、警察等の関係機関や担当課などと連携をとりながら、今後検討していく。

問 車通士の事故がほとんどだと思うが、朝夕は小・中学生が通っている。危ないので、点滅信号等設置できないか。

答 町長 交通事故件数に見合った交通

安全のための様々な機器があると聞いているので、検討を加えながら、必要な安全措置を講じていきたい。

問 小学校正門前から南の、避難道路と交わる交差点の改良の考えは。

答 建設課長 経済的な面で、町単独ではなかなか難しいので、もう少ししばらく時間がかかると思う。

小学校正門から南あたりの全体的な整備も、今後検討して

いかなければならないと考えている。差し迫ってできることは、交通安全の対策ではないかと思う。

問 学校周辺の通学路の危険箇所対策として、カラー舗装をできないか。

答 町長 危険箇所、優先順位というものを冷静に議論しながら、必要な所から

予算をつけていくことが求められていると思う。

この交差点については、なるべく早く実現をさせたいという思いが私にもある。

皆様のご意見を受けながら、担当課と検討を加えていかなければいけない状況にあるので、ご理解をいただきたい。

問 変則5差路の進捗は、現在どういう状況か。

答 建設課長 この交差点の整備については3案を軸に検討していくことで、まだ前に進んでいない。

整備に向けて請願案件の三上地区の道路とあわせて、全体計画を早急に作成していかねければならないと考えている。町長・副町長とも協議しながら、補助事業や交付金等の要望を重ねていき、早急に結論を出していかなければならないと考えている。

問 変則5差路の進捗は

答 進んでいない

問 路面性状調査の結果を見ると、5差路に交わる4路線中

答 建設課長 この交差点の整備については3案を軸に検討していくことで、まだ前に進んでいない。

整備に向けて請願案件の三上地区の道路とあわせて、全体計画を早急に作成していかねければならないと考えている。町長・副町長とも協議しながら、補助事業や交付金等の要望を重ねていき、早急に結論を出していかなければならないと考えている。

問 路面性状調査の結果を見ると、5差路に交わる4路線中

答 町長 請願箇所であるとともに、路面性状調査の結果も客観的に出ている。「総合的な進め方を」という指摘も議会からいただいている以上、補助事業等しっかりとらんで行動に移していきたい。



▲坊所団地東側交差点



▲改良が待たれる変則5差路

問 道路標識の管理は

答 設置者が行う

問 案内標識、警戒標識などの道路標識の管理は。

答 建設課長 道路標識は、道路管理者が設置し、管理は設置者が行っている。

案内標識や案内板は総務課所管の交通安全協会で設置している。警戒標識も交通安全協会で設置している。規制標識は、交通規制全般による規制の標識だが、警察署の公安委員会で

す。指示標識は、横断歩道の標識また停止線等これも公安委員会で設置している。

問 三上地区の案内標識は根元から折れて管理がされていないのでは。

答 建設課長 町で設置していない標識は、建設課では管理していない。

教育委員会や学校関係以外にも、交通安全協会などで設置し、腐食している箇

所もあると思うので、どこが設置した看板かを早急に調査し、その設置者に改善を求めている。



▶根本から折れ、応急処置された標識



▶表示が消えかかった標識

問 中学生へのフッ化物洗口の実施は

答 検討していく

問 小学校などでフッ化物洗口をされているが、その状況は。

答 健康福祉課長 平成25年度の状況は、保育所3か所、幼稚園、小学校で実施している。保育所は対象者が89名実施者数87名、実施者率は97・8%、幼稚園は、対象者数111名実施者数108名、実施者率は97・3%、小学校は、対象者数591名、実施者数576名、実施者率は97・5%となっている。

問 実施方法、保護者への説明会の開催はどのようにしているのか。

答 健康福祉課長 歯科衛生士等を派遣

し、洗口の方法等を先生に伝授し、週1回実施している。

保育園、幼稚園等で、承諾書をもらっている。

答 教育課長 小学校は、養護教諭が液を作り実施し、年度始めに承諾書を徴収している。

問 フッ化物洗口の効果は。

答 健康福祉課長 フッ化物洗口の働きは、虫歯の修復、減少、歯質の強化、抗菌作用等があり、

また、県内6年生1人あたりの虫歯の平均は、フッ化物洗口が開始された平成18年度の1・78%から平成24年度の0・

71%に改善した。

問 フッ化物洗口の中

答 教育課長 県内の中学校の34%が実施している。町内の平成25年度入学した中学生の虫歯率は5・4%（121人中6人）でした。このよう

なことから、安全性、財政的なことも考えて検討していく。



▲フッ化物洗口の様子

ほかに

- 交通安全対策は
- 運転免許を返納した方への優遇策は
- 特定健診の基準値の変更は



松田 俊和 議員

問 健康増進対策は

答 特定保健指導を行っていく

問 町民に対する健康増進対策は。

答 健康福祉課長 特定健診とがん検診

を中学校体育館にて日時を決めて実施しており、健診結果から生活習慣に対する実践可能な目標を設定し、個人の取り組みを支援する動機づけ支援や、生活習慣の改善に対する実践的な目標を設定し、積極的支援の特定保健指導を行っている。



▲特定健診の様子

問 体力増進対策は

答 体育行事を開催

問 町民に対する体力増進対策は。

答 生涯学習課長 町最大の体育行事

は、町民体力づくり体育大会であり、ま

た体力づくり歩こう大会である。日ごろ

の活動を通して心身の鍛錬や健康増進に取り組んでいる。

問 施設の維持管理・計画状況は

答 所管課で対応

問 町内施設の維持管理・計画状況は。

答 企画課長 各施設

については、所管する課で維持管理を行っており、修繕等についても状況に応

じて各課で予算計上し、対応している。

答 町長 今後も、所管課において検討を加え、維持管理していく。

問 風水害対策は

答 防災計画による

問 風水害の対策は。

答 総務課長 平成24年度に4回開催し

た上峰町防災会議の議論を経て策定した町防災計画を基本にしている。

問 ハザードマップの見直しは。

答 総務課長 専門家にお願いし、防災

計画に見合うようなハザードマップを作成したい。

問 交通安全対策は

答 計画的に整備

問 交通安全対策は。

答 建設課長 水路への転落防止のため

のガードレール設置を、今年度は米多団地東側および江迎の大坪鉄工所東側の水路側に設置し、今後

も計画的に整備していく。

また、白線が消えかかっているところが多々あるのは認識しており、予算の範囲で今後整備していく。

町道及び生活道路の整備計画は

問 町道・生活道路の調査内容の結果と、今後の道路舗装・排水路等の改修工事の優先度について基本的考えは。

答 計画を立てバランスよく実施

8・5%

②修理が必要

24・7%

③修理が望ましい

25・8%

④現状問題なし

41・0%

答 建設課長 調査結果、町道全長76km

中・全体の33・2%

が改修が必要であると結果が出ている。

今後の対策として交通量、住民の生活道路としての利用度を勘案し補修計画を策定していく。

①早急に修理が必要

調査内容結果

調査内容結果

答 建設課長 調査結果を踏まえ、様々な角度を勘案しバランス良く実施していく。

問 道路・側溝等の改修工事は、調査結果に基づき町全体の状況を見据えバランスをとり対応すべきと思うが。

答 建設課長 調査結果を踏まえ、様々な角度を勘案しバランス良く実施していく。

小中学校周辺の道路・排水路の整備計画は

問 小・中学校周辺の排水路の現状は。

答 計画的に実施していく

問 小・中学校周辺の排水路の現状は。

答 建設課長 小学校西側の坊所南北線・校門側にはふた

正門前の通学路は歩道幅員も狭く交通面危険箇所と認識。中学校グラウンド東、

御陵坊所線側溝はあるがフタのないのが現状。安全面を考えて今後検討していく。

いる。東側の住人から大雨時など生活道路に水がたまると苦情がきているので、今年の梅雨の時期に現地を確認し、平成26年度より計画的に側溝改修工事を進めていく。

問 小学校グラウンド東側の私道との境には全体の半分ほど側溝が敷設されているが、残り未整備の現状であり大雨時の対応策は。

答 教育課長 小学校グラウンドの雨水排水は東側に流れて

西峰東西2号線と坊所南北線との交差点周辺の改良計画は

問 交差点周辺の交通安全施策・集中豪雨時の家屋被害対策は。

答 今後検討する

問 交差点周辺の交通安全施策・集中豪雨時の家屋被害対策は。

答 建設課長 大雨時には、上流からの排水と小学校からの雨水排水が道路を横断して加わり、交差点角の家屋に被害があっている。交差点からの下流についても排水しきれない状況を踏まえ、交差点のみの改良ではなく、坊所南北線の全体改良の見直しが必要であり今後検討する。

答 建設課長 大雨時には、上流からの排水と小学校からの雨水排水が道路を横断して加わり、交差点角の家屋に被害があっている。交差点からの下流についても排水しきれない状況を踏まえ、交差点のみの改良ではなく、坊所南北線の全体改良の見直しが必要であり今後検討する。



▲排水対策が必要な交差点

ほかに

○側溝改良工事の進捗状況と今後の計画

○環境美化施策の重点取り組みと今後の対策

○河川の美化、ポイ捨て対策

一般質問



岡 光廣 議員

問 防災対策の現状と問題点は

答 啓蒙啓発を図りたい



林 眞敏 議員

問 地区防災対策・自主防災組織確立への行政指導はどうであるか。

答 総務課長 地区への働きかけを今後も強めていき、少しでも前に進むような地区を増やしていく必要があると思っています。

問 町づくりプランによると、平成28年度までに全地区に自主防災組織をつくるとなっているがどうか。

答 総務課長 平成28年度の目標も迫っており、自主的に設立していただくこととのバランスを見な

一般質問



▲自主防災訓練の様子▲

問 町民センターの避難誘導訓練の実態はどうか。

から、今後とも組織の確立に努力していきたいと思っている。

答 生涯学習課長 訓練は年2回実施し

ており、通報訓練と消火活動・避難誘導を同時に行う総合訓練を実施。また日常的に防災を意識し訓練を実施するとともに、今後も問題意識を積み重ね防災に取り組んでいきたい。

問 避難誘導を効果的方法はないのか。

答 生涯学習課長 非常口について町民センターホール右入口側のガラス窓の開放はできないか、建築基準法・消防法の観点から検討し、前向きな意見を得ており、工事費の概算設計についても完了している。

非常口の追加の件についても、町民センター活性化推進とともに協議していきたい。

答 教育長 車椅子での来館者の避難誘導についても、通常避難される方等との混雑に鑑み、速やかな避難には北側が良いのでは、と検討してきたところです。



▲町民センターホール北側

問 地区防災行政機能（無線を含む）の進捗状況は。

答 総務課長 平成24年度に事業申請の基本設計をして要望しており、平成27年度までの事業経費を計上しているが、工

事施工については国の予算関係により、平成27年度および28年度の2カ年継続事業になる可能性もある。

問 地域内連絡用放送設備との連携はできるのか。

答 総務課長 現在各地区の有線放送設備はアナログ方式を採用しており、今回の放送設備の設置事業はデジタル無線である。各地区の放送設備とは機械的に連携できないことになり、今までどおりの活用法になると思う。

ほかに
○町内の空き家対策は
○放置空き家に対する認識は
○業者の管理空き家との情報交換はあるか

議会・区長会懇談会 開催される

6月24日に、現議会になり2回目の区長会と議会との懇談会が開かれました。

「議題」として

- ① 財政の健全化について
- ② 人口減少問題(空家対策等)について
- ③ 農業問題について
- ④ 合併について
- ⑤ その他(鎮西山の活用)



区長会副会長である上米多地区の上林区長の司会進行により、まず区長・議員の自己紹介がなされました。

議題について、各区长から意見がだされ、各議員がそれぞれ意見を述べての懇談会となりました。

議長交際費の支出状況

(平成25年度下半期)

区分	支出金額	支出内容
会費	6,000円	上峰町商工経済同友会懇親会
//	5,000円	上峰町遺族会懇談会
//	5,000円	三神地区環境事務組合懇親会
お礼	6,300円	全議員視察研修受け入れ先へ
//	1,827円	広報編集委員研修受け入れ先へ
合計	24,127円	

納税証明書 全議員提出

上峰町議会議員政治倫理条例第6条には「議員は、上峰町から賦課されている税の納付証明書を毎年5月31日までに議長に提出しなければならない。」と規定しています。

この規定に基づき、全議員から納税証明書が提出されました。



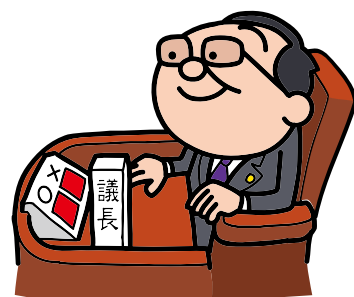
議会を傍聴してみませんか

町民の皆様から選ばれた議員が、議場で町民のためになる発言をしているのか、町の執行部(町長・課長など)は町民のためになる施策をどのように計画・実施しているのか、町民の皆様の目と耳でお確かめいただきたいと思います。

町議会定例会は年4回(3月・6月・9月・12月)開かれており、次回の定例会の会期は9月5日(金)から12日(金)を予定しています。

一般質問は8日(月)及び9日(火)の予定です。

お忙しいとは思いますが、傍聴していただき、町民の皆様のご意見をたくさんお寄せいただければ幸いです。



いきいき文化協会サークル紹介

11



つばみ会 寿の会

私たちは素人の集まりで始めた踊りの会です。毎月3回先生の指導を受け、手足を動かしていますと身も心も楽しくなります。私たちはまだ未熟ですが今年6月7日、町民センターで江頭先生と神埼の宮地先生の教室で交流会をしました。私たちの教室は人数が少ないけど、幸いに外のサークルで活躍している人が多いので、その仲間に協力していただいて盛大に終わることができました。皆様より、良かったよとほめ言葉をいただき勇気ができました。神埼の教室の方からも来年も交流会をしたいねといわれました。私たちは精進を重ね練習に励んでいます。

今、会員が少ないので、募集しています。気軽に遊びと思って教室をのぞいてみませんか。お待ちしています。

上峰町文化協会の方にはご協力いただき感謝しております。心よりお礼申し上げます。

連絡先 江頭 寿子 ☎0952-52-1915



翠の会 日本舞踊

私たち「翠の会」は毎週月曜日、午後1時30分から4時まで、三根の改善センター内の和室で練習しております。

祝舞をしておられる人や、旅鴉をお一人で習っている人や、しっとりした女らしい曲を習っていたり・・・男らしい気持ちで男になり切って男の心を踊る人や、松川寛寿先生のご指導のもと一生懸命に習っています。練習の合間、お茶タイムです。この時には寛寿先生から色々のごちそうの作り方など教えていただいたりして、とっても楽しい時間をすごしております。

6月30日には、各流の日舞をお家元様が踊られるのを見に、小倉芸術劇場へ、着物を着て上峰町・神埼町の松川流で行きました。

また、私たちはボランティアとして、神埼清流苑へ舞踊訪問もしています。

毎年の町民文化祭を楽しみに参加しています。

連絡先 山崎 三鈴 ☎0952-53-9655

行事への参加

4月～6月

- 4月9日 上峰小学校入学式
- 4月9日 上峰中学校入学式
- 4月13日 消防団入退団式
- 4月22日 メガソーラー建設安全祈願祭
- 4月23日 上峰町ボランティアの集い
- 5月25日 上峰小学校体育大会
- 6月24日 区長会との懇談会

▶メガソーラー建設安全祈願祭（船石地区）



議会だより
広報編集委員会
委員長 原田 希
副委員長 寺崎 太彦
委員 林 眞敏
委員 碓 勝征
委員 橋本 重雄

朝夕は快適な昨今となり、季節の移り変わりは早いものです。
上小6年生の皆さんが、校舎前の田んぼに入り、稲文字（笑顔で・あいさつ・上小）田植し、秋が楽しみに待たれます。
サッカーW杯ブラジル大会では日本善戦し終了、原点に返り4年後目指してください。
町民の皆様から信任を受けての議員活動は、常に初心にかえるべし。各議員の言動をしっかりと届けてまいります。
広報委員一同「皆さまから読んでいただける」紙面づくりに励みます。
碓

あとかぎ